

# Multi LABELIST V6 シリーズ Ver.6.2.0.0

# トピックス

No.	内容	
1	機能追加	クラウドプリント機能を追加しました。
2	機能追加	RFID機能を強化しました。
3	機能追加	日付機能を強化しました。
4	機能追加	rMQRコード対応機種を追加しました。
5	機能追加	連番保存のリトライ機能を追加しました。
6	機能改善	ML Preview Componentの速度を改善しました。

# 1.クラウドプリント機能を追加(1/4)

対象

MLV6  
Standard

MLV6  
Lite

MLV6  
Plus

MLV6  
Enterprise

ML  
Component

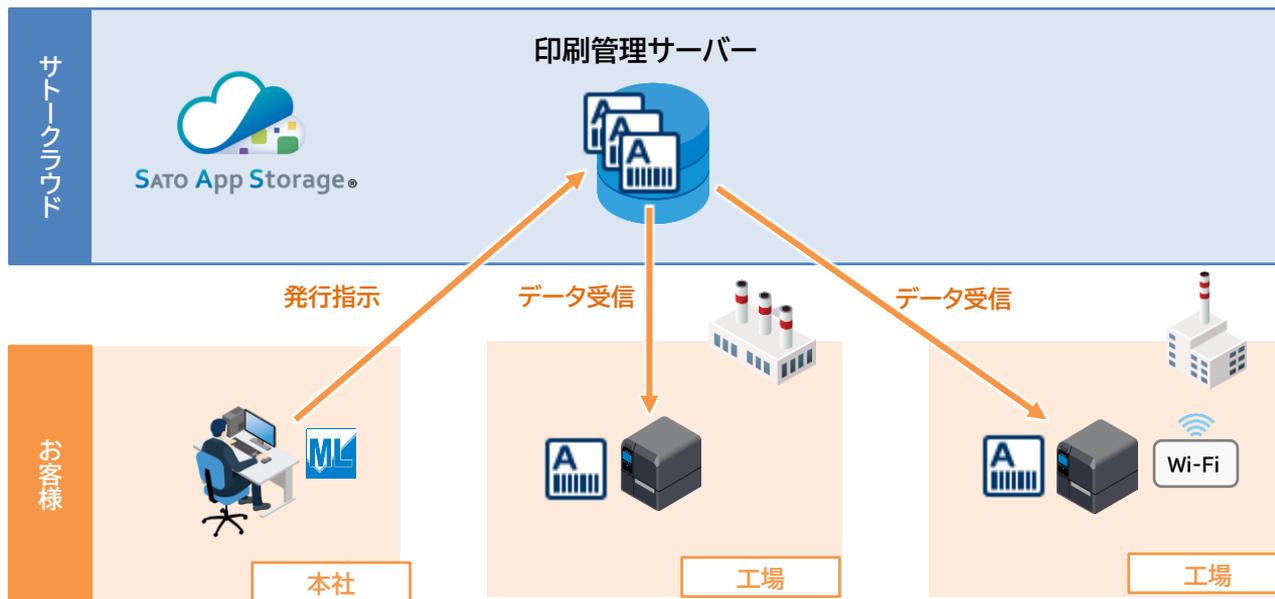
ML  
Component Plus

ML Preview  
Component

ML  
WebEngineCS

## ■機能紹介

SATO App Storageを利用し、インターネットを介して印刷データを送信し、リモートでプリンターから発行する機能です。  
場所を問わずに、どこからでもタグ・ラベルを発行することができます。



クラウドプリント機能はオンラインライセンス版のオプションとなります。  
別途クラウドプリント利用料がかかります。

# 1.クラウドプリント機能を追加(2/4)

対象

MLV6  
Standard

MLV6  
Lite

MLV6  
Plus

MLV6  
Enterprise

ML  
Component

ML  
Component Plus

ML Preview  
Component

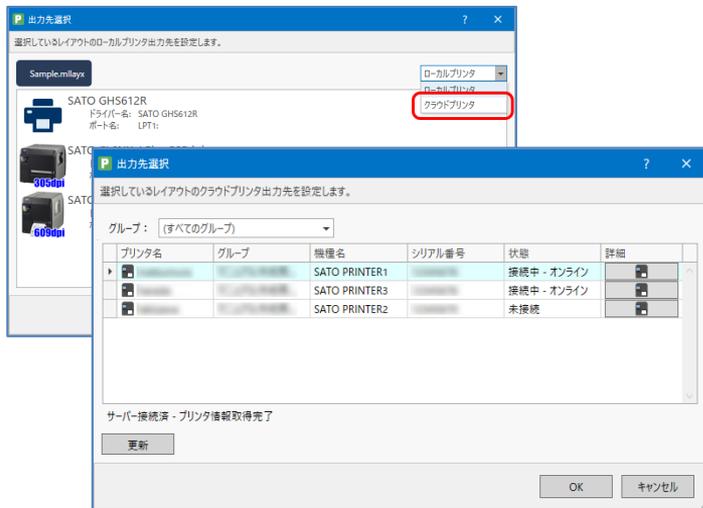
ML  
WebEngineCS

## ■機能紹介

特別な操作は不要で、出力先にクラウドプリンタが選択できます。

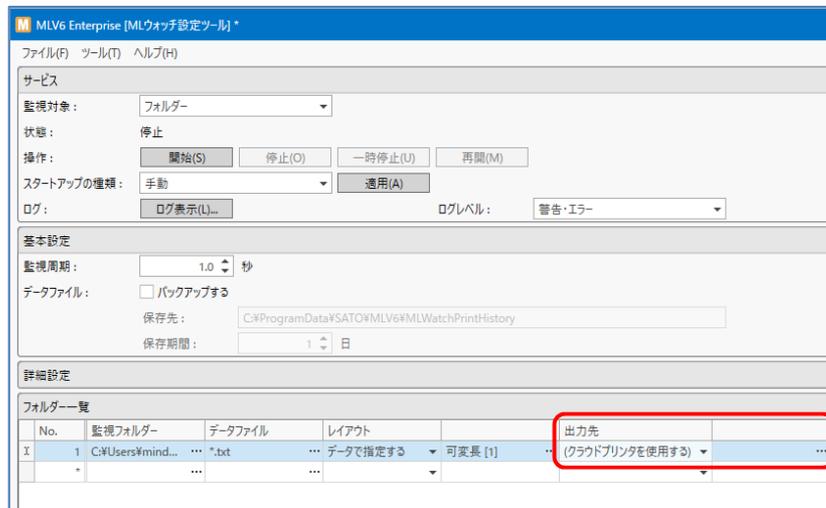
### レイアウト発行

- 出力選択画面でクラウドプリンタを選択
- 発行画面でクラウドプリンタを選択



### フォルダ監視発行

- 監視設定の出力先でクラウドプリンタを選択
- 出力先判別設定でクラウドプリンタを選択



# 1.クラウドプリント機能を追加(3/4)

対象

MLV6  
Standard

MLV6  
Lite

MLV6  
Plus

MLV6  
Enterprise

ML  
Component

ML  
Component Plus

ML Preview  
Component

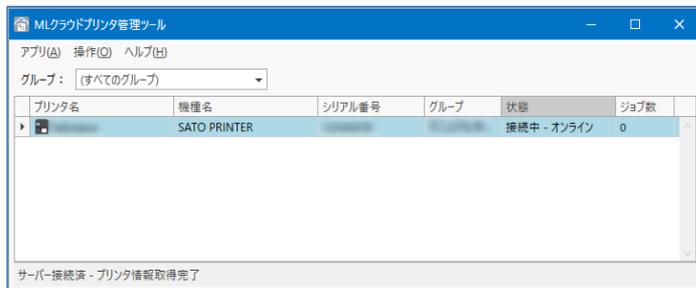
ML  
WebEngineCS

## ■機能紹介

専用アプリ「MLクラウドプリンタ管理ツール」でクラウド上のプリンタを管理できます。

### プリンター一覧

- クラウドプリンタを一覧で表示
- 接続状態やエラーなどステータスも確認可能



### 印刷ジョブ一覧

- クラウドプリンタに対する印刷情報を一覧で表示
- ジョブの削除や印刷の一時停止も操作可能



# 1.クラウドプリント機能を追加(4/4)

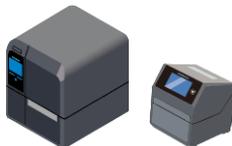
対象	MLV6 Standard	MLV6 Lite	MLV6 Plus	MLV6 Enterprise	ML Component	ML Component Plus	ML Preview Component	ML WebEngineCS
----	---------------	-----------	-----------	-----------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------

## ■機能紹介

対応ソフトウェアと対応プリンタは以下の通りです。

製品	内容
Multi LABELIST V6 Standard/Lite/Plus ※ライセンス認証はオンラインライセンスのみ(HASP、ソフトウェアキーは非対応)	・レイアウト発行、振分発行 ・自動発行(コマンドライン発行) ・フォルダ監視発行 ※プリセット発行、カラープリンタ発行(Plus)は非対応
Multi LABELIST V6 Enterprise	対応予定なし
Multi LABELIST Component/ Multi LABELIST Component Plus	・レイアウト発行(2025年2月対応予定) ※カラープリンタ発行は非対応
Multi LABELIST WebEngineCS	対応予定なし

- ✓ スキャントロニクス CL4NX-J / Plusシリーズ
- ✓ SCeaTa CT4LXシリーズ



- ・クラウドプリント接続のためのAEPアプリケーションのインストールが必要です。
- ・インターネット接続が必要なため、インターフェースはLANもしくは無線LANをご利用ください。

## 2.RFID機能を強化(1/3)

対象	MLV6 Standard	MLV6 Lite	MLV6 Plus	MLV6 Enterprise	ML Component	ML Component Plus	ML Preview Component	ML WebEngineCS
----	---------------	-----------	-----------	-----------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------

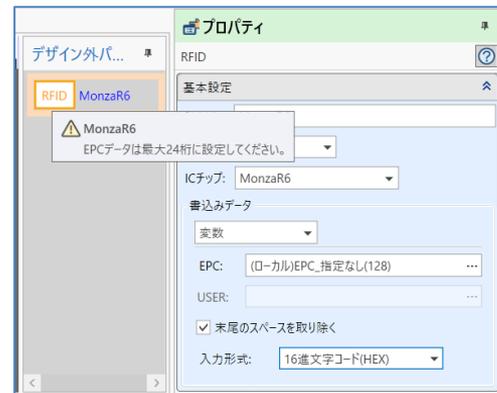
### ■機能紹介

RFIDの桁数チェックを強化しました。

MLデザインでのレイアウト作成時の桁数チェック、およびMLプリントなどでの発行時の桁数チェックを強化し、RFID書き込みエラーとなるデータでの発行を未然に防止します。

【ICチップ種と最大桁数】

ICチップ	EPC			USER		
	HEX	BIN	ASCII	HEX	BIN	ASCII
指定なし	124	496	62	2048	8192	1024
MonzaR6	24	96	12	(なし)	(なし)	(なし)
M730	32	128	16	(なし)	(なし)	(なし)
M750	24	96	12	8	32	4





## 2.RFID機能を強化(3/3)

対象	MLV6 Standard	MLV6 Lite	MLV6 Plus	MLV6 Enterprise	ML Component	ML Component Plus	ML Preview Component	ML WebEngineCS
----	---------------	-----------	-----------	-----------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------

### ■機能紹介

標準RFIDラベルの用紙を追加しました。

また、一部の標準RFIDラベルのチップ種の指定を「指定なし」に変更し、「標準RFIDラベルSTD27×97/3S/7015 UB」を削除しました。

追加/削除した用紙	チップ種を修正した標準RFID用紙(「指定なし」に変更)
標準 RFID ラベル STD RE02 Short Label	標準 RFID ラベル STD 28x39/3S/3310 R6P
標準 RFID ラベル STD32×76/3S/7015M73	標準 RFID ラベル STD 24x76/3S/7010 4QT
標準 RFID ラベル JIS12 60.33×37U9 裏巻	標準 RFID ラベル STD 45x96/3S/9020 R6P
標準 RFID ラベル STD27×97/PP/9020R6P	標準 RFID ラベル STD 25x46/3S/4316/R6P
標準 RFID ラベル STD27×97/PP/9424U7xm	標準 RFID ラベル STD 60x96/3S/9020/R6P
標準 RFID ラベル STD 27×97/3S/7015 UB (削除)	

# 3.日付機能強化(1/2)

対象

MLV6  
Standard

MLV6  
Lite

MLV6  
Plus

MLV6  
Enterprise

ML  
Component

ML  
Component Plus

ML Preview  
Component

ML  
WebEngineCS

## ■機能紹介

日時変数を参照する機能を追加しました。

日時変数を参照して連動させることができます。

また、参照した後に別の印字フォーマットに書き換えることが可能です。

### 【使用例① 製造日と賞味期限】

発行時に日時を入力する「製造日」の日時変数を作成し、

「製造日」を参照して経過日時を加算する「賞味期限」の日時変数を作成する。

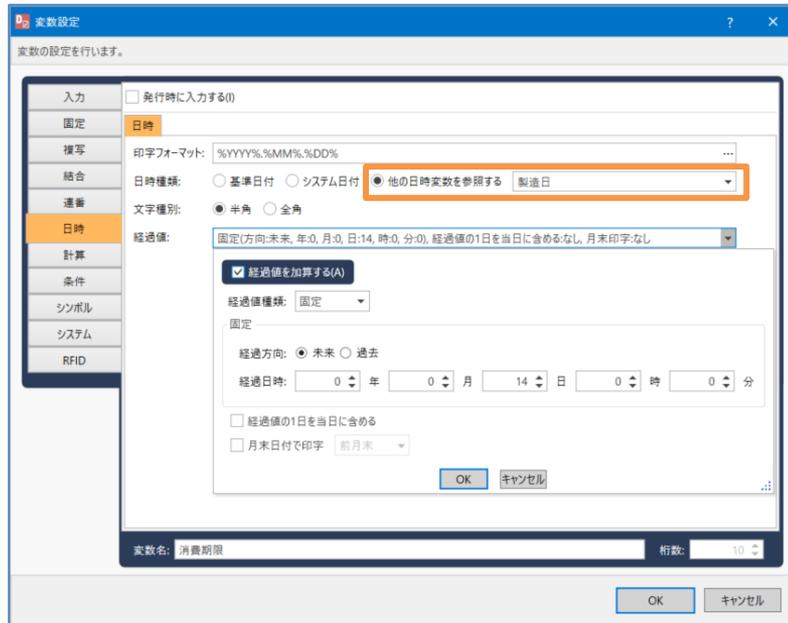
**[製造日]2024.12.9 →(+14日)→ [賞味期限]2024.12.23**

### 【使用例② 賞味期限をジュリアン日付に変更】

「賞味期限」の日時変数を作成し、印字フォーマットを「ジュリアン日付」に

変更した「賞味期限(ジュリアン日付)」を作成する。

**[賞味期限]2024.12.9 → [賞味期限(ジュリアン日付)]344**



# 3.日付機能強化(2/2)

対象

MLV6  
Standard

MLV6  
Lite

MLV6  
Plus

MLV6  
Enterprise

ML  
Component

ML  
Component Plus

ML Preview  
Component

ML  
WebEngineCS

## ■機能紹介

経過値の1日を当日に含める機能、月末日付で印字する機能を追加しました。

### 【経過値の1日を当日に含める】

日付の加算を行う際、加算日数の1日目を「当日」として計算します。

例) 2024/12/9 + 7日

→当日を含めるON : 2025/12/15

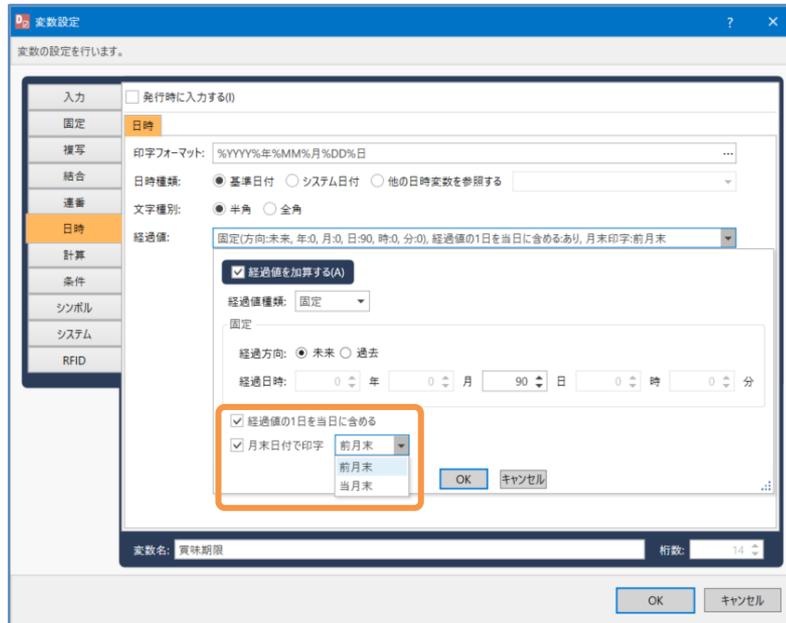
当日を含めるOFF: 2025/12/16

### 【月末日付で印字】

当月末・前月末の日付を印字します。

例) 2024/12/9 + 90日 + 「前月末」

→印字結果: 2025/2/28 (2025/3/10の前月の末日となるため)



## 4.rMQRコード対応機種を追加

対象	MLV6 Standard	MLV6 Lite	MLV6 Plus	MLV6 Enterprise	ML Component	ML Component Plus	ML Preview Component	ML WebEngineCS
----	------------------	--------------	--------------	--------------------	-----------------	----------------------	-------------------------	-------------------

### ■機能紹介

rMQRコードの対応機種を追加しました。

追加機種(国内モデル)	追加機種(海外モデル)
スキャントロニクス CL4NX-J / Plus シリーズ	CL4NX / Plus シリーズ
スキャントロニクス CL6NX-J / Plus シリーズ	CL6NX / Plus シリーズ
Petit Lapin(プチラパン) PW208NXシリーズ	PW208NX / PW208mNX
lapin(ラパン) PW4NX	PW4NX
バートロニクス CF408T	
FLEQV(フレキューブ) FX3-LX / Plus	
スキャントロニクス HA200R シリーズ	
タフアーム LR4NX-FA L/R シリーズ	

※rMQRコードの利用にはファームウェアの更新が必要な場合があります。  
詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

# 5.連番保存のリトライ機能を追加

対象

MLV6  
Standard

MLV6  
Lite

MLV6  
Plus

MLV6  
Enterprise

ML  
Component

ML  
Component Plus

ML Preview  
Component

ML  
WebEngineCS

## ■機能紹介

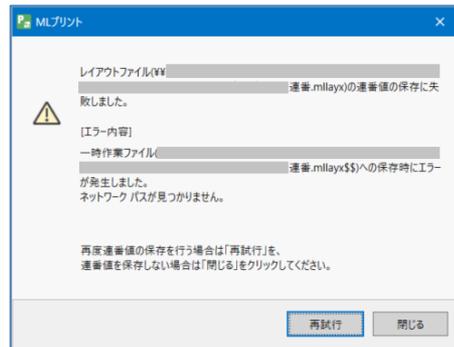
連番を使用するレイアウトで、ファイル保存に失敗した際にリトライを行う機能を追加しました。

ネットワーク上の共有フォルダーにあるレイアウトで発行している際、通信が不安定になる等の環境要因でレイアウトが破損したり、連番値が保存できず再発行時に値が重複するトラブルを未然に防止します。

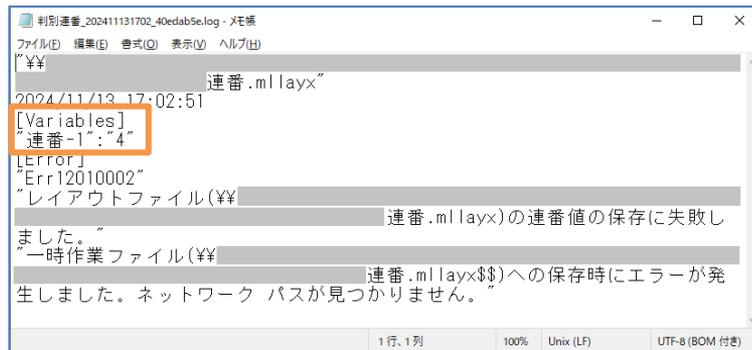
リトライしても保存できない場合は連番の最終値をログに保存します。

ログに記録された連番値を参照することで、レイアウトの連番保存値を修正できます。

## 【リトライ画面】



## 【ログファイル】



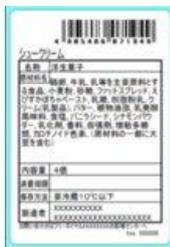
# 6. ML Preview Componentの速度を改善

対象

MLV6 Standard	MLV6 Lite	MLV6 Plus	MLV6 Enterprise	ML Component	ML Component Plus	ML Preview Component	ML WebEngineCS
---------------	-----------	-----------	-----------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------

## ■機能紹介

ML Preview Componentの処理内容を見直し、速度を改善しました。



【GHSラベル】	Ver.6.1.2.0	Ver.6.2.0.0
初回実行時	1.801 秒	<b>0.693 秒</b>
Output 1回目	0.252 秒	<b>0.186 秒</b>
Output 2回目	0.234 秒	<b>0.185 秒</b>

【食品表示ラベル】	Ver.6.1.2.0	Ver.6.2.0.0
初回実行時	0.827 秒	<b>0.765 秒</b>
Output 1回目	0.166 秒	<b>0.154 秒</b>
Output 2回目	0.193 秒	<b>0.174 秒</b>

# 対応内容一覧

## Multi LabeIST V6 Standard/Lite /Plus/Enterprise

分類	内容
—	MLファイルのバージョンを「7」に更新
機能追加	クラウドプリント機能を追加(出力先に「クラウドプリンタ」を追加) ・MLデザインのテスト発行ダイアログ ・MLプリントのレイアウト発行ダイアログ、振分発行ダイアログ ・MLウォッチのフォルダ一覧の出力先指定、出力先判別設定
機能追加	以下のプリンタ機種種の対応シンボルに「rMQRコード」を追加 「CF408T」「CL4NXシリーズ」「CL6NXシリーズ」「FX3-LX」「HA200Rシリーズ」「LR4NX-FAシリーズ」「PW208シリーズ」「PW4NX」
機能追加	CL4NXシリーズに標準RFIDラベルを追加 「STD RE02 Short Label」「STD32×76/3S/7015M73」「JIS12 60.33×37U9 裏巻」「STD27×97/PP/9020R6P」「STD27×97/PP/9424U7xm」
機能追加	例外エラーが発生した時に、詳細なログを残す機能を追加
機能追加	UHF帯のICチップ種に応じて、EPC/USERの桁数をチェックする機能を追加
機能追加	ファイルや連番値の保存に失敗した時に、エラーメッセージを表示してリトライする機能を追加 ・保存失敗時に自動で保存処理を3回リトライ ・リトライを中止した際に連番値を外部ファイルに保存
機能追加	MLウォッチ(フォルダ監視発行)で連番の保存に失敗した時に、ログに保存する機能を追加
機能追加	日時変数に機能を追加 ・他の日時変数を参照する機能 ・経過日数を翌日からではなく当日からとして扱う機能 ・「月末」と指定することで月末日を印字する機能
仕様変更	以下の標準RFIDラベルの用紙のICチップ種を「指定なし」に変更 「標準 RFID ラベル STD 28x39/3S/3310 R6P」「標準 RFID ラベル STD 24x76/3S/7010 4QT」「標準 RFID ラベル STD 45x96/3S/9020 R6P」 「標準 RFID ラベル STD 25x46/3S/4316/R6P」「標準 RFID ラベル STD 60x96/3S/9020/R6P」

# 対応内容一覧

## Multi LBEIST V6 Standard/Lite /Plus/Enterprise

分類	内容
仕様変更	「標準RFIDラベルSTD27×97/3S/7015 UB」を削除
仕様変更	[標準RFIDラベル]の仕様外の設定に変更した時に[用紙]を[フリーサイズ]に変更
機能改善	連番変数の[レイアウト連番]の桁数を9桁から18桁に拡張
機能改善	連番変数の[プリンタ連番]の開始値をプリンタコマンドの仕様に合わせて8桁から99桁に拡張
不具合	関数「BIN2HEX」「DEC2HEX」で16進数に変換した結果が一部不正な値になる件を対策
不具合	[Excel接続設定]ダイアログの[取り込み対象]-[抽出条件]でフィールド名に半角スペースが使用されていると取り込みできない件を対策
不具合	改行が使用されているExcelデータを[Excel接続設定]のフィールド名に指定すると取り込みできない件を対策
不具合	Excel接続設定のファイル指定時に表示と異なるフォルダが開かれる件を対策
不具合	[ファイルから呼び出し]時、「既に存在するファイルを作成することはできません。」が表示されMLプリントが終了する件を対策
不具合	連番変数で10進数以外を指定した場合に、[判別連番値設定]ダイアログの開始値の入力でエラーになる件を対策
不具合	入力定義がヘッダ部だけのレイアウトで、Excel/ODBCから呼び出したデータがリアルタイムプレビューに反映されない件を対策
不具合	[デフォルトレイアウト]で、古いファイルバージョンで未対応の用紙が選択できる件を対策
不具合	標準RFIDラベルをデフォルトレイアウトに設定し、レイアウトを新規作成した場合にRFIDオブジェクトが設定されない件を対策
不具合	[レイアウト設定]ダイアログで標準RFIDラベルを選択した時に、RFIDオブジェクトが設定されない件を対策
不具合	[基本設定]で[プリンタ機種選択時にサポート終了プリンタを表示する。]が無効の状態の一部のサンプルフォーマットを開くとオブジェクト参照エラーが発生する件を対策
不具合	[ファイル]メニューから[閉じる]を実施した時に、[テスト発行]ダイアログの入力項目保持データがクリアされない件を対策
不具合	グループ化したオブジェクトで[元に戻す]を実行すると他のグループ化したオブジェクトのグループ化が解除されてしまう件を対策

# 対応内容一覧

## Multi LBEIST Component/Multi LBEIST Component Plus/Multi LBEIST Preview Component

分類	内容
—	MLファイルのバージョンを「7」に更新
機能追加	以下のプリンタ機種の対応シンボルに「rMQRコード」を追加 「CF408T」「CL4NXシリーズ」「CL6NXシリーズ」「FX3-LX」「HA200Rシリーズ」「LR4NX-FAシリーズ」「PW208シリーズ」「PW4NX」
機能追加	UHF帯のICチップ種に応じて、EPC/USERの桁数をチェックする機能を追加
機能追加	日時変数に機能を追加 ・他の日時変数を参照する機能 ・経過日数を翌日からではなく当日からとして扱う機能 ・「月末」と指定することで月末日を印字する機能
機能追加	エラーコードに連番保存失敗時のエラー(120、121)を追加
機能改善	Outputメソッドのプレビュー表示速度を改善(レイアウト読込時のテンポラリファイル作成を廃止)
機能改善	連番変数の[レイアウト連番]の桁数を9桁から18桁に拡張
機能改善	連番変数の[プリンタ連番]の開始値をプリンタコマンドの仕様に合わせて8桁から99桁に拡張
不具合	関数「BIN2HEX」「DEC2HEX」で16進数に変換した結果が一部不正な値になる件を対策

# 対応内容一覧

## Multi LBEIST WebEngineCS

分類	内容
—	MLファイルのバージョンを「7」に更新
機能追加	以下のプリンタ機種に対応シンボルに「rMQRコード」を追加 「CF408T」「CL4NXシリーズ」「CL6NXシリーズ」「FX3-LX」「HA200Rシリーズ」「LR4NX-FAシリーズ」「PW208シリーズ」「PW4NX」
機能追加	UHF帯のICチップ種に応じて、EPC/USERの桁数をチェックする機能を追加
機能追加	日時変数に機能を追加 ・他の日時変数を参照する機能 ・経過日数を翌日からではなく当日からとして扱う機能 ・「月末」と指定することで月末日を印字する機能
機能追加	エラーコードに連番保存失敗時のエラー(120、121)を追加
機能改善	Outputメソッドのプレビュー表示速度を改善(レイアウト読込時のテンポラリファイル作成を廃止)
機能改善	連番変数の[レイアウト連番]の桁数を9桁から18桁に拡張
機能改善	連番変数の[プリンタ連番]の開始値をプリンタコマンドの仕様に合わせて8桁から99桁に拡張
不具合	関数「BIN2HEX」「DEC2HEX」で16進数に変換した結果が一部不正な値になる件を対策
システム	MLWebComponent.dll、MLPreviewComponent.dll を Ver.6.2.0.0 に更新